# everylive 利用規約

　この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、エブリライブ株式会社（以下、「当社」といいます。）が「everylive」（エブリライブ）の名称で提供、運営するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用について定めたものです。

第１条　利用者資格

１　「利用者」とは、本規約を承認の上、本サービスの利用のために、入会を申し込み、当社が入会を認めた者のことをいいます。

２　利用者は、本規約及び当社が本サービス内で別途定める規約やガイドライン等（以下、併せて「個別規約」といいます。）に基づき本サービスを利用するものとします。なお、本規約と個別規約に定める内容が異なる場合には個別規約に定める内容が優先して適用されるものとします。

３　利用者は、本サービスの利用者としての地位・資格を第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、売買、質入等をすることはできないものとします。

第２条　入会

１　利用者になろうとする者は、本規約に同意の上、当社の定める手続きにより当社に入会を申し込むものとします。本規約に同意いただけない場合、本サービスはご利用いただけません。

２　未成年者は、本サービスに入会（登録）することはできません。また、法定代理人の同意があった場合であっても、本サービスの利用は認められません。

３　日本国外に在住の方は入会できません。

第３条　利用者情報

１　利用者になろうとする方は、当社所定の情報を当社に登録する必要があります。

２　当社は、利用者の個人情報を以下の目的で利用することができるものとします。

(1)　当社及び第三者の商品及びサービス（商品の販売、勧誘、発送、アフターサービスの提供を含む。）提供のため

(2)　当社及び第三者の商品等の広告又は宣伝（ダイレクトメールの送付、電子メールの送信を含む。）のため

(3)　料金請求、課金計算のため

(4)　本人確認、認証サービスのため

(5)　アフターサービス、問い合わせ、苦情対応のため

(6)　アンケートの実施のため

(7)　懸賞、キャンペーンの実施のため

(8)　アフィリエイト、ポイントサービスの提供のため

(9)　マーケティングデータの調査、統計、分析のため

(10)　決済サービス、物流サービスの提供のため

(11)　新サービス、新機能の開発のため

(12)　システムの維持、不具合対応のため

(13)　利用者記述情報の掲載のため

３　当社は、法令等で定める場合には、利用者の個人情報を第三者に提供することができるものとします。

第４条　通信端末及び ID、パスワード

1　利用者は、その責任と費用において、本サービスを利用するために必要となる携帯電話端末等の通信端末（以下、「通信端末」といい、当該通信端末が通信を行うためSIMカード等のICカード等が必要な場合、当該ICカード等も含みます。）並びにID、パスワードを管理するものとします。
2　ID及びパスワードは、利用者本人以外が使用してはならず、ID及びパスワードを第三者に利用させ、又は、貸与、譲渡、売買、質入等をしてはなりません。また、利用者は、通信端末を他者に貸与、譲渡、売買、質入等する場合、利用者資格が他者に利用等されないよう適切な措置を施すものとします。
3　当社は、当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、通信端末、ID及びパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等により生じた損害について一切の責任を負いません。
4　利用者は、通信端末、ID及びパスワードの紛失、盗難又は詐取その他の事由により不正に利用される可能性が生じた場合又は不正に利用されたことを知った場合、直ちに当社にその旨を届け出るとともに、損害の発生及び拡大を防止するために必要な措置をとるものとします。
5　利用者は、以下に掲げる事項に該当する場合において、当社が事実関係の調査・報告（必要書類の提出、警察への申告等を含みます。）を求めた場合、当該調査・報告に全面的に協力するものとします。
(1) 利用者が、自己の使用する通信端末を紛失または盗難された場合
(2) 利用者の使用する通信端末及びアカウントが不正利用され、または不正利用されたおそれがある場合
(3) 当社又は第三者の権利利益を保護する必要があると当社が判断した場合
(4) その他上記に類する場合

第５条　利用者記述情報
1　「利用者記述情報」とは、本サービス内にて利用者が自ら送信、投稿、登録、表示（以下、これらの行為を単に「記述」といいます。）したすべての情報をいいます。利用者は、自ら記述した利用者記述情報に対して全責任を負うものとします。
2　利用者は、本サービス内において以下の情報を記述することはできません。
(1) 他人の名誉又は信用を傷つけるもの
(2) わいせつな表現又はヌード画像を含むもの
(3) 詐欺的、虚偽的、欺瞞的である、若しくは誤解を招くもの
(4) 個人又は団体に対して差別、偏見、人種差別、憎悪、嫌がらせ又は侵害を助長するもの
(5) 暴力的若しくは脅迫的である、又は他者に対して暴力的若しくは脅迫的な行為を助長するもの
(6) 特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、肖像権その他の他人の権利を侵害するもの
(7) コンピューターウィルスを含むもの
(8) 同性・異性にかかわらず交際を求めるもの
(9) 同性・異性にかかわらず交際の求めに応じるもの
(10)　同性・異性にかかわらず交際に関する情報を媒介するもの
(11)　賭け事、ギャンブルその他これらに類似するもの
(12)　公序良俗に反するもの
(13)　法令に違反するもの又は違反するおそれのある行為並びにそれらの行為を助長するおそれがあると当社が判断したもの
(14)　本規約又は個別規約等に違反するもの

（15）　その他当社が不適当と判断したもの

３　当社は、利用者記述情報が本規約や個別規約等に違反する場合、その他の当社が不適当と判断した場合には、利用者に通知や補償を行うことなく、利用者が記述した情報の全部又は一部を削除することができるものとします。

４　当社は、利用者が記述した情報を本サービスの提供及び利用促進に必要な範囲において、無償で、当社サーバーへの複製、利用者に対する公衆送信その他の方法により利用することができるものとします。

第６条　登録事項の変更

１　利用者は、登録事項に変更があった場合、すみやかに当社の定める手続きにより当社に届け出るものとします。この届出のない場合、当社は、登録事項の変更のないものとして取り扱うことができるものとします。

２　利用者は、登録事項を変更したことを当社に届け出なかった場合、本サービスを利用できなくなることがあります。

第７条　その他の情報の取得及び利用

当社は、本サービス及び本サービスに付随するサービスの提供のために、当社が取得した情報を統計情報として加工し、利用者の同意なく第三者に提供できるものとします。

第８条　本サービスの提供条件

１　本サービスを利用するために必要な機器、通信手段などは、利用者の費用と責任で備えるものとします。

２　本サービスを利用するために必要な通信料及び接続料は利用者の負担とします。

３　当社は、当社が提供するアプリケーションを現状有姿で提供するものであり、当該アプリケーションが正常に動作すること及び当該アプリケーションに瑕疵のないことを保証しません。

４　本サービスは物品・役務の売買等を媒介するプラットフォームではなく、ユーザー・ライバー間で物品・役務の売買等を行う場合には当社は当該売買等について一切関与せず、両者の責任において解決するものとします。

第９条　当社からの通知

当社からの通知は、当社に登録されたメールアドレスにメールを送信すること又は当社が提供するアプリケーションの機能を用いた通知方法をもって行い、メール又はアプリケーションによる通知を発したときに効力を生じるものとします。

第１０条　ダイヤ

１　ダイヤとは、当社の発行する、当社の指定するデジタルアイテム（以下、「ギフト等」といいます。）を購入するためのポイントをいいます。

２　利用者は、ダイヤを当社の定める方法により取得し、当社の定める有効期間内に使用をすることで、当社の定める範囲のコンテンツの使用権を取得することができるものとします。ダイヤは当社の指定するサービス内でのみ使用することができます。

３　利用者は、当社が特に認めた場合を除き、ダイヤ及びギフト等の使用権を他の利用者その他第三者に使用させ、又は貸与、譲渡、売買、質入等をすることはできないものとします。

４　利用者は、当社が特に認めた場合を除き、ダイヤの払戻し、又はダイヤと当社の指定するギフト等以外のものとの交換を求めることはできないものとします。

５　当社は、利用者に第１３条第１項各号に該当する事由が生じた場合、利用者によるダイヤの使用を取り消すことができます。ただし、ダイヤの使用を取り消した場合であっても、当社は、当該ダイヤを使用されたものとして扱うことができるものとします。
６　利用者が退会等により本サービスの利用資格を喪失した場合は、未使用分のダイヤについても当該利用資格の喪失時に消滅するものとします。
７　当社は、いつでもダイヤの有効期間を変更できるものとします。

第１１条　ギフト等
　利用者は、当社の定めるギフト等を利用する場合には、ギフト等の代金を当社の定める方法により当社の定める時期までに支払うものとします。

第１２条　コンテンツ使用許諾の条件
１　利用者は、本サービスのコンテンツ（ライブストリーミング配信、ウェブページ、デジタルアイテムその他本サービスにおいて提供される情報等）を、電気通信回線を通じて当社の指定する設備に接続し、通信端末に表示等することによって当社の定める範囲内でのみ使用することができるものとします。
２　本サービス内で当社が提供する全てのコンテンツに関する権利は当社又は当社にコンテンツの配信を許諾若しくはコンテンツの配信を委託した権利者に帰属するものとし、利用者に対し、当社が有する特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウその他の知的財産権の使用許諾をするものではありません。
３　利用者は、本サービスにおいて配信されるコンテンツを複製（私的使用のための複製を除く）、翻案、公衆送信、その他の方法により利用してはならないものとします。
４　前項の定めにかかわらず、利用者は、自らのライブストリーミング配信又は、配信者から許諾を得たライブストリーミング配信を、複製し第三者の提供するサービス等にて公衆送信することができるものとします。但し、本サービス又は当該ライブストリーミングの配信者を紹介する目的ではないもの、収益化を目的とするもの又は当社が第三者から許諾を受けて本サービスのコンテンツ上での使用を許諾している楽曲等が使用されたライブストリーミング配信を複製し公衆送信するものは、この限りではありません。
５　当社は、各コンテンツの使用権の有効期間を変更することができるものとします。
６　退会等により利用者が利用者資格を喪失した場合は、コンテンツの使用権も消滅するものとします。

第１３条　本規約の違反等
１　利用者は以下に規定する行為を行ってはならないものとします。利用者が以下の各号に違反又は違反するおそれがあると当社が判断した場合、当社は、当社の定める期間、本サービスの一部若しくは全部の利用を認めないこと（アカウントの凍結を含みます。）又は利用者の利用者資格を取り消すこと等ができるものとします。この場合、当社は、当該利用者が当該行為を行った時点までに出捐・使用・保有等した金銭、ダイヤ、ギフト等を返還しません。
(1) 本規約、個別規約等に違反した場合、又は違反したと疑われる事由があると当社が判断した場合
(2) 利用者登録申込みの際の個人情報登録及び利用者となった後の個人情報変更において、その内容に虚偽や不正があった場合又は利用者登録を頻繁に繰り返していると当社が判断した場合
(3) 同一人物による重複した利用者登録又は同一人物が所有する複数のアカウントによるギフティングがあった場合

(4) 本サービスを利用せずに１年以上が経過した場合
(5) 当社が提供するアプリケーション、当社が保有するサーバー及びこれらに保管される情報、通信内容等の解読、解析、逆コンパイル、逆アセンブル又はリバースエンジニアリング
(6) 他の利用者若しくはライブストリーミング配信者の個人情報、又は利用者記述情報を違法、不適切に収集、開示その他利用すること
(7) 他の個人又は団体になりすまし、又は他の個人又は団体と関係があるように見せかけること
(8) 他の利用者の ID、パスワードを入手しようとすること
(9) マネーロンダリングを目的に本サービスを利用すること
(10)　原因を問わず本サービスを介してユーザー同士が直接金銭を授受すること
(11)　迷惑メール、チェーンメール、ウィルス等の不適切なデータを送信すること
(12)　ボットなどの自動化された手段を用いて本サービスを利用すること
(13)　本サービスを妨げることを目的に利用すること
(14)　本サービスのバグ、誤動作を利用すること
(15)　性的満足を目的に本サービスを利用すること
(16)　出会いを目的に本サービスを利用すること
(17)　当社が運営するサービス以外のサービス（競合他社のサービスに限りません。）に他の利用者を誘導すること
(18)　詐欺的行為をすること
(19)　反社会的勢力と不適切な関係にあると当社が判断した場合
(20)　他の利用者に不当に迷惑をかけたと当社が判断した場合
(21)　法令等に違反した又は違反するおそれがあると当社が判断した場合
(22)　その他当社が不適当と判断するもの

２　当社が利用者資格を取り消した利用者は再入会することはできません。

３　第１項に規定した当社の措置により利用者に損害が生じた場合であっても、当社は、一切損害を賠償しません。

４　利用者は、法令、本規約又は個別規約等に違反したことにより、当社又は第三者に損害を負わせた場合、全ての法的責任（当社の知的財産権、名誉権を侵害した場合における当該侵害の原因となった記事、投稿等の抹消を含む。）を負わなければならないものとします。

第１４条　当社の責任

１　利用者は、本サービスを利用するにあたっては、自らの責任に基づいて利用を行うものとし、当社は、法令で定められる場合を除き、本サービスの利用に際して生じた利用者の損害（他の利用者の行為に起因して生じた損害を含む。）について、一切の責任を負わないこととします。

２　当社は、本サービスの内容及び利用者が本サービスを通じて入手したコンテンツ及び情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる責任も負わないものとします。

３　当社は、ダイヤの購入に利用されたクレジットカードの盗難、不正利用について何らの責任も負わないものとします。

４　当社は、利用者に対して本サービスを提供する義務を負いません。ただし、当社は、本サービスの中断、中止その他システム障害等により利用者に発生した損害につき責任を負う場合があります。その場合、当社は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、１万円を上限として賠償するものとします。

５　本サービスに関連して、利用者同士及び利用者と第三者の間で生じたトラブルに関しては、利用者の費用と責任において処理及び解決するものとし、当社はかかる事項について一切責任を負わないものとします。

第１５条　サービスの変更、中断及び廃止

１　当社は、当社の裁量によって、本サービスの内容を変更し、本サービスの提供のために必要となる仕様等の変更（ソフトウェアの修正、アップグレード、機能の強化、新サービスの開発、ソフトウェアの交換等が含まれますが、これに限定されません。）を行うことができるものとし、仕様等の変更によって利用者に生じた損害については賠償しないものとします。

２　当社は、本サービスに中断、中止その他システム障害を生じさせないことを保証しません。

３　当社は、当社の都合によりいつでも本サービスを廃止できるものとします。この場合、当該廃止時点までに利用者が出捐・使用・保有等した金銭、ダイヤ、ギフト等を返還しません。

第１６条　退会

１　利用者は、当社の定める手続きにより本サービスを退会することができます。

２　当社は、利用者が本サービスを退会した場合、本サービスに保管された利用者の一切のデータを消去することができます。また、退会時点までに利用者が購入等したダイヤ、ギフト等の料金は返金いたしません。

３　利用者は、本サービスを退会した場合、それ以降本サービスの一切の機能を利用することはできません。

４　利用者は、本サービスを退会した場合、それ以降当社に対する一切の権利を行使することはできません。

５　利用者は、本サービスを退会した場合、いかなる理由があろうとも退会の取り消しをすることはできません。

第１７条　反社会的勢力の排除

１　利用者は、現在、暴力団(その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含みます。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体をいいます。以下同じ。)、暴力団員(暴力団の構成員をいいます。以下同じ。)、暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者、暴力団準構成員(暴力団員以外の暴力団と関係を有するものであって、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為等を行うおそれがあるもの、又は暴力団若しくは暴力団員に対し資金、武器等の供給を行うなど暴力団の維持若しくは運営に協力し、若しくは関与するものをいいます。)、暴力団関係企業(暴力団員が実質的にその経営に関与している企業、準構成員若しくは元暴力団員が経営する企業で暴力団に資金提供を行うなど暴力団の維持若しくは運営に積極的に協力し、若しくは関与する企業又は業務の遂行等において積極的に暴力団を利用し暴力団の維持若しくは運営に協力している企業をいいます。)、総会屋等(総会屋、会社ゴロ等企業等を対象に不正な利益を求めて暴力的不正行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与えるものをいいます。)、社会運動等標ぼうゴロ(社会運動若しくは政治活動を仮装し、又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与えるものをいいます。)又は特殊知能暴力集団等(暴力団との関係を背景に、その威力を用い、又は暴力団と資金的なつながりを有し、構造的な不正の中核となっている集団又は個人をいいます。)、その他これらに準ずる者(以下こ

れらを「暴力団員等」といいます。)に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
(1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
(2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
(3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
(4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
(5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
２　利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれかに該当する行為を行わないものとします。
(1) 暴力的な要求行為
(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
(3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
(4) 風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて当社の信用を棄損し、又は当社の業務を妨害する行為
(5) その他前各号に準ずる行為
(6) その他法令等に違反する行為又は違反するおそれのある行為

第１８条　児童を危険に晒す行為の禁止
１　当社は、以下の各号を含む、児童を危険にさらす一切の行為を禁止します。
(1) 児童を対象とした不適切な行為（触る、愛撫するなど）。
(2) チャイルドグルーミング（オンラインで児童に取り入って、オンラインまたはオフラインでの性的接触や性的な画像の交換などに誘い込むこと）。
(3) 未成年の性的対象化（児童の性的虐待を描写、奨励、または助長する画像、あるいは、児童の性的搾取につながる可能性のある方法で児童を描写すること）。
(4) セクストーション（児童の公開されたくない画像を入手したと主張して児童を脅迫すること）。
(5) 児童の人身売買（商業的な性的搾取を目的として児童の広告や勧誘を行うこと）。
(6) 過度の暴力、流血、殺人に関するコンテンツの提供。
(7) 有害な行為または危険な行為を描写または助長するコンテンツの提供。
(8) 身体や自己に否定的なイメージを持たせることで、美容整形、減量など、身体の外観を整える美容上の矯正を推奨するコンテンツの提供。
２　当社は、CSAE（児童を性的に搾取、虐待、危険にさらすコンテンツや行為など、児童の性的虐待と搾取を指し、性的搾取を目的とした児童への性的な誘いかけ、児童へのセクストーション、性的目的での児童の人身売買、その他児童に対する性的搾取を含みます）を、明確に禁止します。
３　本サービスにおいてCSAM（児童性的虐待のコンテンツ（Child Sexual Abuse Material、露骨な性的行為に関与する未成年者を扱った写真、動画、コンピューター生成による画像を含むがこれらに限られない、あらゆる映像描写）を提供することを禁止し、当社による調査、ライバーあるいはユーザーによる報告等で、CSAMの存在が確認された場合、当社は、CSAMを削除または非表示とし、CSAMを提供したライバーまたはユーザーによる本サービスの利用を停止し、削除し、あるいは、行政機関等へ通報するなどの措置を講じます。
４　当社は、児童の安全に関して適用される一切の法律あるいは規制を遵守します。

５　本条に違反する行為を確認した場合、本サービスの通報機能をお使いいただくか、everylive カスタマーサポート（support@everylive.jp）までご連絡をお願いします。

第１９条　規約の変更

当社は、本規約の変更が、本規約に基づく契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるときは、民法５４８条の４の規定により、本規約を変更することができるものとします。本規約を変更した場合、本サービスに関する一切の事項は変更後の規約によるものとします。

第２０条　協議

本規約に定めのない事項又は本規約の履行につき疑義が生じた場合には、利用者と当社は誠意をもって協議し円満解決を図るものとします。

第２１条　準拠法・管轄合意

準拠法は日本法とし、本規約に起因又は関連して生じた一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

２０２１年１月１２日施行
２０２１年８月２日改訂（第９条第４項、第１４条第１項第９号を追加）２０２２年２月１日改定（会社名を変更）
２０２２年７月１日改訂（第１７条を変更）
２０２３年３月１５日改定
２０２５年３月２６日改定